

## 映画の小箱

司法試験に合格したばかりの誠実な弁護士と、弁護士になりそこねたアシスタントのコンビが、初めて経験する法廷での戦い。

『レインメーカー』  
新米弁護士の  
初仕事

この若き主人公に、だれしもが声援を送りたくならない。頑張れ、もう少し、希望を捨てるな、まだ明日がある、と。弁護士の卵が自分の信じた未来へと、一步一步、歩きます。頼りないが、しかし確実に、周囲の人々に助けられながら、足を地に少しずつつけていく。彼にあるのは、純粋さと誠実さ。そこに周囲の者たちも魅せられ、引きつけられ、共感を抱き、協力を惜しまない。

実は、声援を送られているのは彼ではなく、観ているこちら側だと気づくのだ。まだまだ現実も捨てたものではない。悪いことや嫌なこと、失望だけではない。お金を得ることだけが人の生きる糧ではない。愛や希望の大切さをまだまだ信じていいのだ、この主人公のように。そうだ、自分も若き日に、彼のように理想と夢をいだいたときがあったのだ、と。

これは裁判の物語だ。しかし、これほど純粹に正義と生きる喜びを描こうとしたものは少ない。それもただ理想の夢物語ではない。現実につつかる悲哀や苦難が次々とたち現れる。だからこそ智慧とユーモアと機知を見いだせると、素朴に教えてくれるのである。

ルーデイ（マット・デイモン）は、バブでアルバイトをしながら弁護士を目指す学生だ。一流の事務所に入りたくともコネもお金もない。そんな彼がバブで得た伝は、裏社会の仕事で稼ぐブルーザー（ミックキー・ロック）の事務所だ。ブルーザーに最初に言われたことは、自分で稼げ、だ。

金丸弘美=文  
text by Hiromi Kanamaru

ルーデイは、二つの仕事を持っていると答える。一つは、保険金を掛けているのに保険会社に支払いを拒否された白血病の息子ダニー（ジョニー・ウィットワース）を持つ母ドット（マリリー・ケイ・プレイス）が、保険



会社を訴えたいというもの。もう一つは、ルーデイという老婦（テレサ・ライト）が、遺産を息子夫婦に渡さず、テレビの伝道師に寄付したいという遺言状の書き換えの仕事だ。

そんなルーデイに実地の仕事を教えようとしてアシスタントについたのは司法試験に六回落ちて弁護士をあきらめた、元保険会社にいたデック（ダニー・デビート）だ。

デックはルーデイを連れて、さつそく病院へと営業に出掛ける。デックのやり口は、緊急入院してくる患者の病室へ勝手に入り込み、委任状に強引にサインをさせて、訴訟の仕事を取ってくるというものだった。

ルーデイはデックにならって病院へ行き、夫の暴力で入院したケリー（クレア・デーンズ）に出会おうが、デックのようにはことを運べない。それどころかケリーのために、暴力的な夫から身をもって守ろうとさえする。

アパート代を払えなかったルーデイは、ルーデイ家の裏の空き家を、庭の手入れの仕事をするこゝろで格安で借り受け、ドットのところへ赴く。息子の病状と現状を聞いたルーデイは、ドットの委任をとりつけることになる。そしてブルーザーとデックのアドバイス



南房総のリゾート地の  
ハイグレードな  
有料老人ホーム

## ハートフル鴨川

介護専用型(健常室有)



エグゼクティブの皆様が心おきなく  
お仕事に専念されるために……  
ご家族をお預かりいたします。

- 終身入居
- 一年契約  
(長期ご出張などに)
- ショートステイ  
(ご旅行などの折に)
- 法人契約
- ご夫婦室も有

寝たきりの方、痴呆の方、通院透析の方も  
お引受けいたします



### 敷地内グループ施設

医療法人社団 宏和会

- エビハラ病院鴨川分院 ○ 訪問看護ステーション
- 在宅介護支援センター ○ 鴨川クリニック(ハートフル内)

社会福祉法人 慈仁会

- 鴨川園(身障施設) ○ ディサービスセンター

### ◆見学、体験入居は常時受け付け◆

JR外房線「安房鴨川駅」下車、車で6分。  
(特急で東京駅より2時間弱)  
ご予約により「安房鴨川駅」から車で送迎

お問い合わせ・お申込みは

☎0470-93-7514(代)

千葉県鴨川市太海630-1 株式会社ロブスタ



うけて、すぐに保険会社グレート・ベネフィットを訴える手続きをすることになった。  
そんな頃、司法試験に見事合格。ところがボスのブレイザーの脱税や不正取引にFBIの捜査が入り、逮捕というニュースが流れる。  
デックは、司法試験に受かったばかりの新米ルーディに独立を持ちかけ、なんと二人で事務所を構えることにする。そして、保険会

社との訴訟という初仕事を開始するのだ。保険会社の弁護士は、やり手のレオ(ジョン・ボイト)だ。示談をもちかけられるが、これを拒否して、法廷での戦いを始めた。  
拙いルーディはしどろもどろ。そんな彼だが、保険会社が、相手が低額所得者で法廷で争うほどの資金もたないことから、初めから支払いをするつもりがない事実をつかむ。  
しかし会社側は担当者を解雇して証拠を隠滅したり、ドットが「勝訴したら寄付する」と言った発言を取り上げ「試験的なものに保険は払えない」という契約事項を持ち出し「訴えは不当」としたりで、ルーディ側を次々に窮地におとしめる。  
だがデックが法令を調べて助けたり、保険の担当で解雇された女性を探したり、対抗手段を見いだして敵に立ち向かう。新米弁護士と、弁護士になりそこねたアシスタントの、なんとも人間味あふれるコンビが大保険会社との戦いに臨む。負けそうになりながらも、必死で一つ一つの難問を乗り越えていくその痛快さ、その土壇場の発想の意外性のおかしさ。どの場面にもだれもが快感を叫ぶだろう。♪

### 『レインメーカー』 RAINMAKER

(1997年 アメリカ映画)

脚本・監督=フランシス・フォード・コッポラ

出演=マット・デイモン/クレア・デーンズ/ジョン・ボイト/ダニー・グローバー/ダニー・デビート/マリー・ケイ・ブレイス/ミッキー・ロック/ロイ・シャイダー

配給=ギャガ・ヒューマックス 丸の内ビカデリー1ほか今夏ロードショー